



府民の森くろんど園地探鳥会

(毎月第4土曜日両園地通算第268回)

令和5(2023)年6月24日(土) 9:30~15:00頃

日本野鳥の会大阪支部 友田武・神戸徹・
近藤輝男・沖光二、平軍二(090-6901-1425)

I 交野の鳥シリーズ(117)

サンコウチョウ

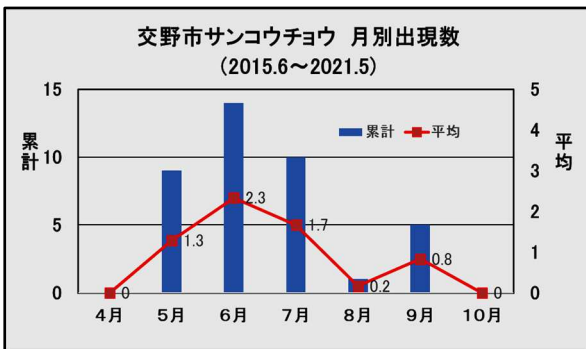
今月は河村壽氏が6/20, 21交野パードに公開された
← サンコウチョウ、探鳥会では見ることはできませんが、
紹介します。

サンコウチョウは4月後半から大阪近郊の都市公園や山地の林の到着し、大部分は中部地方~東北地方の繁殖地に移動するが、一部は大阪府内の平野部に近い山地の樹林で繁殖・子育てをする。雄は体長の2~3倍の長い飾り羽を持つため、全長45cmである。

最近大阪府内平野部の公園で繁殖期に観察できる事例が増えつつあり、キビタキに続いて都市公園での繁殖デビューが期待されている鳥である。

サンコウチョウの名前は、「月日星、ホイホイホイ」の鳴き声から、名付けられたといわれている。

← ①交野市の状況は友田武氏により集約されているが、5月~9月の間に確認されており、交野市において繁殖していることがわかる。



②大阪府内での状況は、日本野鳥の会大阪支部が集約した「大阪府鳥類目録2016」→にまとめられている。大阪府の北・東・南を、ぐるり取り巻く山地で繁殖記録があり、交野市でサンコウチョウ繁殖していることから(A)ランクで記録されている。

鳥類目録には「平野部の都市公園では春・秋の渡りの季節に観察されているが、ほとんどは単独で短期間の滞在が多い」となっているが、次回の鳥類目録改定版が作られる頃には、「都市公園での繁殖例」が記録されていることも予想される。

234. サンコウチョウ *Terpsiphone atrocaudata* ▲ 夏鳥

夏 5/20~7/20 秋 7/21~11/30 冬 12/1~2/末 春 3/1~5/19

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
○	○	○	○	○	○	○					

2009.5 大阪市

旧北区東部、一部東洋区に分布する。亜種サンコウチョウ *T.a.atrocaudata* は本州から九州、対馬、屋久島の日本や朝鮮半島で繁殖する。冬季には東南アジア、マレー半島、中国東南部、ときにはスマトラ島で越冬する。沿海州での記録があり、北海道では迷鳥である。大阪府には夏鳥として渡来し、北摂山地、金剛生駒山地等の低山帯の林で繁殖する。近年、夏季の観察例が増え、繁殖の確認事例も多くなった。春季と秋季の渡りの時期には都市公園でも観察され、ほとんどは単独で、短期間の滞在が多い。

サンコウチョウ

分類:スズメ目カササギヒタキ科 Japanese Paradise Flycatcher *Terpsiphone atrocaudata*

全長:17.3-44.7cm

翼長:84-95mm

ふ蹠長:13-16mm

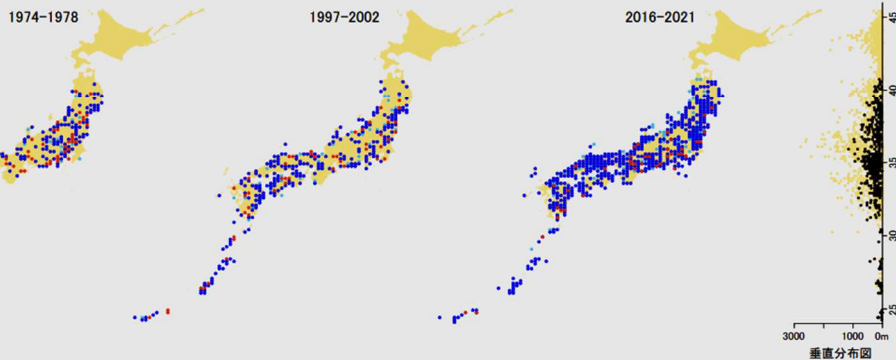
体重:19-29g

環境省レッドリスト: —

各年代の分布状況の変化

メッシュ数	A	B	C
1974-1978	51	230	22
1997-2002	48	242	33
2016-2021	40	480	49

調査地数	
1997-2002	204
2016-2021	411



亜種サンコウチョウが北海道を除く屋久島以北の地域に夏鳥として分布する。南西諸島には亜種リュウキュウサンコウチョウが夏鳥として分布する。1990年代から2010年代にかけて記録メッシュ数が大幅に増加した。1990年代と2010年代でほぼ同じコースを調査できた現地調査の記録を見ても、サンコウチョウが記録できた地点は、204地点から411地点へと増加していた。



③日本全国での繁殖状況は、←全国鳥類繁殖分布調査結果2021に集約されているが、サンコウチョウが全国的に繁殖個所を急増させていることが示されており、1990年代から2010年代の20年間に、サンコウチョウの繁殖地が倍増している。

サンコウチョウは長い尾をもつて

いるためスピードを出して飛べないこと、しかも外敵に見つかりやすいと思われる体形をしているなどにもかかわらず、繁殖地が拡大していることを知ると、雌が長い尾の雄を選んでいることを含め、人が予想した効率主義だけでない何か、繁殖範囲拡大に成功していると思われる。



インホドリ(渡邊信義)

ブサは送電鉄塔におらず、周辺の樹林を含め、帰りも見ることができなかった。園地内遊歩道ではセンダイムシクイ、オオルリ、キビタキがさえずりで確認できたが、姿は見えなかった。しかし、トータル観察種は26種と、この時期としては多かった。

Ⅱ先月のほしだ園地の探鳥会結果

・2023/5/27ほしだ園地探鳥会

私市集落

を歩き始め、若宮神社の付近でインホドリが次々3羽も見え、国道沿いローソンの近くのお米屋さんの軒下でツバメが営巣中でヒナが顔を出していた。

大阪公立大私市植物園入口の日の出橋の下ではイワツバメが営巣しているらしく、橋の下へ出入りしていた。

ほしだ園地への遊歩道「かわぞいの道」ではシジュウカラ、メジロ、ヤマガラがいて幼鳥が多かった。

ほしだ園地に入って今日一番観察したいと思っていたハヤ

Ⅲ一① 今日 6/24 くろんど園地探鳥会

4月探鳥会ではセンダイムシクイディともいえるほど、あちこちでさえずりを聞くことができた。今日もセンダイムシクイ・オオルリ・キビタキなど交野市で繁殖子育て中の夏鳥を期待したい。

Ⅲ一② 次回探鳥会 7/22 ほしだ園地 9:30~15:00頃

7月探鳥会では5月に出なかったハヤブサを見たいのですが、どうでしょうか。

6月と同様、大阪支部HP・ホームズからの申し込みをお願いします。

IV 探鳥会記録 (ほしだ園地・くろんど園地)

科名	種名	年月日	2023									
			1	2	3	4	5	6				
			28	25	25	22	27	24				
回数No	ほしだ	くろんど	ほしだ	くろんど	ほしだ	くろんど	263	264	265	266	267	268
	キジ	ヤマドリ	4									
キジ	キジ	5										
カモ	ハクチョウSP	19										
カモ	オシドリ	24										
カモ	オカヨシガモ	26	2									
カモ	ヨシガモ	27										
カモ	ヒドリガモ	28										
カモ	マガモ	30	2		1							
カモ	カルガモ	32	16	2	1		2					
カモ	ハシビロガモ	34	2									
カモ	コガモ	38	33	4								
カモ	ホシハジロ	42										
カイツブリ	カイツブリ	62	4									
ハト	キジバト	74	2	2	4	1	1					
ハト	アオバト	78										
コウノトリ	コウノトリ	119										
ウ	カワウ	127			3		2					
サキ	ゴイサギ	139										
サキ	ササゴイ	141										
サキ	アオサギ	144	2		2		2					
サキ	ダイサギ	146										
サキ	コサギ	148	5		1		5					
クイナ	バン	174	2									
クイナ	オオバン	175	1									
カッコウ	ホトトギス	185										
カッコウ	ツツドリ	187										
アマツバメ	アマツバメ	192										
アマツバメ	ヒメアマツバメ	193										
チドリ	ケリ	195										
チドリ	コチドリ	203										
シキ	タシギ	219	1									
シキ	イソシギ	244										
シキ	タマシギ	271	1									
ミサコ	ミサゴ	339										
タカ	ハチクマ	340										
タカ	トビ	342		3	3	2						
タカ	ツミ	354										
タカ	ハイタカ	355										
タカ	オオタカ	356			1							
タカ	サシバ	357										
タカ	ノスリ	358										
カワセミ	カワセミ	383	3				1					
キツツキ	コゲラ	390	1	4	4	4	4					
キツツキ	アカゲラ	393										
キツツキ	アオゲラ	397		1		2	1					
ハヤブサ	チョウゲンボウ	401			1							
ハヤブサ	ハヤブサ	407			1							
サンショウクイ	サンショウクイ	412										
カササギ	サンコウチョウ	418										
モズ	モズ	420	3		1							
カラス	カケス	427										
カラス	ハシボソガラス	435	3	1	3	5	4					
カラス	ハシブトガラス	436	16	3	14	10	20					
カラス	キクイタダキ	438										
シジュウカラ	コガラ	441										
シジュウカラ	ヤマガラ	442	1	2	2	1	3					
シジュウカラ	ヒガラ	443										
シジュウカラ	シジュウカラ	445	5	3	3	3	8					
ツバメ	ツバメ	457			8	5	14					
ツバメ	コシアカツバメ	459										
ツバメ	イワツバメ	461			1		13					
ヒヨドリ	ヒヨドリ	463	72	16	15	23	22					

科名	種名	年月日	2023									
			1	2	3	4	5	6				
			28	25	25	22	27	24				
回数No	ほしだ	くろんど	ほしだ	くろんど	ほしだ	くろんど	263	264	265	266	267	268
	ウグイス	ウグイス	464	2	1	20						
ウグイス	ヤブサメ	465										
エナガ	エナガ	466	10	10	1	1	1					
ムシクイ	オオムシクイ	476										
ムシクイ	メボソムシクイ	477										
ムシクイ	エゾムシクイ	479										
ムシクイ	センダイムシクイ	480					17	5				
メジロ	メジロ	485	21	7	5	4	6					
ヨシキリ	オオヨシキリ	492										
レンジャク	キレンジャク	500										
レンジャク	ヒレンジャク	501										
ミソサザイ	ミソサザイ	504										
ムクドリ	ムクドリ	506	9		5							
ムクドリ	コムクドリ	508										
カワガラス	カワガラス	512										
ヒタキ	トラツグミ	514										
ヒタキ	マミチャジナイ	520										
ヒタキ	シロハラ	521	6	1	2	2						
ヒタキ	アカハラ	522		1								
ヒタキ	ツグミ	525	13		10							
ヒタキ	コマドリ	530										
ヒタキ	ルリビタキ	536		2	1							
ヒタキ	ジョウビタキ	540	4	2	4							
ヒタキ	ノビタキ	542										
ヒタキ	イソヒヨドリ	549	2	1	1		4					
ヒタキ	エゾビタキ	552										
ヒタキ	サメビタキ	553										
ヒタキ	コサメビタキ	554										
ヒタキ	キビタキ	558					2	5				
ヒタキ	ムギマキ	559										
ヒタキ	オオルリ	561					6	3				
イワヒバリ	カヤクグリ	566										
スズメ	ニューナイスズメ	568										
スズメ	スズメ	569	45		10	5	23					
セキレイ	キセキレイ	573	2		3							
セキレイ	ハクセキレイ	574	10	1	1							
セキレイ	セグロセキレイ	575	9		3		1					
セキレイ	ビンズイ	580	5									
アトリ	アトリ	586										
アトリ	カワラヒワ	587	17	6	7							
アトリ	マヒワ	588										
アトリ	ベニマシコ	592										
アトリ	ウソ	599										
アトリ	シメ	600										
アトリ	イカル	602	10	1								
ホオジロ	ホオジロ	610										
ホオジロ	カシラダカ	617										
ホオジロ	ミヤマホオジロ	618										
ホオジロ	アオジ	624	6	6	4							
ホオジロ	クロジ	625										
キジ	コジュケイ						1					
ハト	カラハト(トハト)		35	2	2	1						
チメドリ	ソウシチョウ						21	1				
	ムシクイSP											
	タカSP			1								
	マルガモ		1									
観察種数合計			39	25	35	21	26					
個体数			384	83	148	141	170					
天候			晴	晴	曇	晴	晴					
参加者			7	16	16	18	10					